

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成２７年４月１日～平成３１年３月３１日)

１ 基本情報

施設名称	千葉市蘇我スポーツ公園スポーツ施設
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	・市におけるスポーツ、レクリエーションの振興を図り、市民の健康、体力づくりに寄与するとともに、地域コミュニティとしての交流機能を発揮するための拠点となる施設を目指す。 ・蘇我スポーツ公園全体が防災拠点として位置づけられていることから、災害時の防災拠点となる施設を目指す。(平成29年6月設定)
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・市民の誰もが、日常的に利用でき、それぞれの目的に応じたスポーツを楽しめる場を提供する。 ・日頃、スポーツ活動の機会に恵まれない市民やスポーツ初心者、レベルアップを志向する市民に対して、各種スポーツ教室等の場を提供する。 ・地域や区のスポーツ大会やイベントの開催場所を提供する。 ・災害時に各施設の機能が発揮できるよう管理を実施するとともに、協力体制を構築する。(平成29年6月設定)
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、利用者サービスの向上及び管理経費の削減の効果を見込んでいます。
指定管理者名	MMT 共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	(代表) 株式会社千葉マリスタジアム 日本メックス株式会社 東洋グリーン株式会社
指定期間	平成２７年４月１日～平成３２年３月３１日（５年）
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

２ 成果指標等の推移

(１) ○○○○○○ (成果指標１)

	２７年度	２８年度	２９年度	３０年度	合計
実績値	選定時未設定				
数値目標※					
達成率					

(２) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	２７年度	２８年度	２９年度	３０年度	平均
利用者数（人）	600,654	643,631	712,865	678,098	658,812
稼働率（％）					
①フクダ電子アリーナ	①36.9%	①35.8%	①38.5%	①34.8%	①36.5%
②フクダ電子スクエア	②66.4%	②60.6%	②57.4%	②58.3%	②60.7%
③フクダ電子ヒルスコート	③63.0%	③66.2%	③65.0%	③66.1%	③65.1%
④フクダ電子フィールド	④39.9%	④62.1%	④63.6%	④64.9%	④57.6%
⑤フクダ電子グラウンド北	⑤22.3%	⑤20.5%	⑤21.6%	⑤29.1%	⑤23.4%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				2 7 年度	2 8 年度	2 9 年度	3 0 年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	156,538	147,950	145,500	147,110	597,098
			計画	156,538	147,950	145,500	147,110	597,098
		利用料金	実績	86,985	105,387	117,267	108,114	417,753
			計画	87,311	94,147	96,635	104,332	382,425
		その他	実績	0	0	0	0	0
			計画	0	0	0	0	0
		合 計	実績	243,523	253,337	262,767	255,224	1,014,851
			計画	243,849	242,097	242,135	251,442	979,523
		支 出	実績	286,042	266,972	275,330	273,328	1,101,672
			計画	243,849	242,097	242,153	251,442	979,541
	収 支	実績	△ 42,519	△ 13,635	△ 12,563	△ 18,104	△ 86,821	
自主事業	収 入	実績	189,924	181,157	130,890	129,898	631,869	
		計画	71,670	73,000	96,912	96,912	338,494	
	支 出	実績	130,345	129,270	82,013	78,783	420,411	
		計画	55,963	56,863	78,246	78,246	269,318	
	収 支	実績	59,579	51,887	48,877	51,115	211,458	
総収入			実績	433,447	434,494	393,657	385,122	1,646,720
総支出			実績	416,387	396,242	357,343	352,111	1,522,083
総収支			実績	17,060	38,252	36,314	33,011	124,637
利益の還元額			実績	0	0	0	0	
利益還元の内容								

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評 価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成		選定時は成果指標未設定
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	提案通りの指定管理委託料
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	初年度に提案された人員配置がされていなかった。2年目以降は、適切な人員配置がなされている。
(2) 施設の維持管理業務	B	建物・設備の劣化診断及び省エネ診断を実施。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	65歳以上の団体の利用料金50%減免、利用時間外の貸出、各種スポーツ団体や企業等へ大会・イベント利用のPR活動を行い利用促進を図った。
(2) 利用者サービスの充実	B	テントや折りたたみ椅子の貸出を行った。アンケートによる利用者からの要望や意見、提案を基に改善や新たな取り組みなどを行った。
(3) 施設における事業の実施	B	指定管理3年目にJAPAN JAMの誘致に成功し、公園利用を通して地域活性化にも貢献した。その後も、継続して開催をしている。Jリーグ開催時の飲食売店は、利用者からの意見も踏まえ定期的な入れ替えを行う。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	提案では、指定管理期間内に市内雇用85%を目指すことが明記されていたが、指定管理期間を通して約66%で推移している。

総合 評価	B
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
 B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
 C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
 D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
 E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

○	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

2年目には、フクダ電子フィールドの人工芝化にあたり市と協力し速やかな対応をおこなった。音楽フェス（JAPAN JAM）の誘致に成功し、平成29年度のゴールデンウィークより毎年開催し、公園の利用促進、地域との連携等に寄与した。3年目に大きな課題となった砂埃についても、水撒き等の対応をおこない、平成30年度の天然芝張後の維持管理では良好なグラウンド環境の整備に尽力した。 上記のような実績の他、利用者数なども増加傾向がみられ、指定管理者制度導入による効果は当初の見込みを上回ったと検証される。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

・現在、千葉市蘇我スポーツ公園には指定管理・直営・管理許可の3つの管理手法が導入されている。公園利用者から、直営区域で発生した事案の相談が寄せられても、指定管理者が対応できないことが課題となっている。 ・千葉市蘇我スポーツ公園は、現在も整備中であり、新たに供用された施設には指定管理者制度を導入し、現指定管理者に非公募にて管理させている。しかし、令和元年度に供用開始する円形野球場では、整備完了と供用開始時期のズレが生じたことにより、4月から指定管理者制度を導入することができなかった。今後の整備計画の中でも、同様の理由で整備完了直後に指定管理者制度が導入できない施設が見込まれる。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 都市局指定管理者選定評価委員会の意見

(ア) 現指定管理者のこれまでの管理を振り返り、良かった点、悪かった点、次年度以降に実施すること、指定管理者が変わった場合でも引き継ぐべきことなどを整理して、より良い管理につなげていただきたい。 (イ) イベントでの利用と通常の利用、プロスポーツの興業と一般の利用などを分けて成果指標を設定するなど、より良い管理となるよう改めて検討されたい。 (ウ) スポーツ施設とその他の園地等では、管理者が指定管理者と市で異なっている。利用者の利便性を向上させるため、指定管理区域の見直しを含め検討されたい。 (エ) 現在ある施設だけでなく、次期指定管理期間において加わる新たな施設にまで目を配った公募条件となるよう検討されたい。
